

(1) 事業実績報告

団体名： 絵本を楽しむ会 ひだまり

事業名： 妙高地域のお宝で地域に愛着と郷土愛を育み継承していく活動

項 目	内 容
事業の目的	妙高地区（旧妙高村）の歴史、文化、史跡、生活などの地域のお宝を「郷土かるた」にして子どもたちや地域の住民にわかりやすく発信すると共に地域のお宝に誇りと愛着をもって継承していく活動を地域全体で行うことを目的とする。
事業内容 (できるだけ 詳細に記入 してください)	4月 地区のお宝候補の決定 5月 地区のお宝の資料作成 遠足ルート、日程の決定（学校と協議）⇒保護者に通知 お宝案内人（21名へ）の依頼とコースの下見 6月6日 お宝さがしの遠足実施 B地区（1、4年生）、C地区（2、5年生） 6月13日 お宝さがしの遠足実施 A地区（3、6年生） 7月5日 読み句の募集締切（198句応募） 7月 句の選者と講習会日程調整 句をお宝NO順に組み替えて補足句を検討、作成 かるたの名称決定【妙高かるた 妙高山がみてござる】 8月8日 読み句講習会の開催 講師：井澤秀峰先生 参加者7名 8～9月 50音に組み替え、不足音の調整 10月 第一次読み句の選句 10月19日 妙高小学校つばさ発表会にて児童の句と遠足写真を展示 11月3日 ふるさとまつりの会場に展示（つばさ発表会と同じ展示） 11月 絵作成者決定 阿部豊子氏（新潟市在住絵本作家） 12月 井澤先生、文化財を語る会等から協力を得ながら 読み句の最終添作 1月 絵のラフスケッチ案（44枚）確認作業 3月 妙高かるた～妙高山がみてござる～ 読み句「保存版」を妙高小学校保護者、運営協議会委員に配布 今年度の活動のふりかえりと次年度の活動計画
実施した成果	①妙高小学校、関山の文化財を語る会、コミュニティスクールの役員ほか地域の皆さんの協力を得ることができた。特に妙高小学校からの全面的なご協力は活動をスムーズに実施することができた。 ②地域のお宝（伝統、文化など）を地域の人から学び、それを基に

	<p>かるたの読み句を楽しみながら考えたことで子どもたちは地域への関心が深まった。</p> <p>③文化財等の難しいお宝をわかりやすく読み句にまとめたことで今後、地域の関心を高める教材として活用できる。</p> <p>④幅広く活動を広報したことで、地域の人たちからも活動を知ってもらうことができ、地域の活性化に向けた基盤づくりができた。</p>
<p>次年度以降の活動予定</p>	<p>①絵柄 44 枚と表紙、合計 45 枚の作成（夏ころまでに完成）</p> <p>②大型かるたの作成</p> <p>③妙高小学校を中心としたかるた大会の実施と普及活動</p> <p>④読み句検定の実施</p> <p>⑤朝の朗読ボランティアの時、かるたの絵柄（地域のお宝）の説明</p> <p>⑥読み句の説明資料の作成</p> <p>⑦お宝マップ作製</p>